

平成21年3月教育委員会会議（定例会）会議録

1 日 時 平成21年3月23日（月）午前10時00分～午前11時30分

2 場 所 市役所6階 602会議室

3 出席者 [委員] 富田常世委員長、古敷谷千賀子委員長職務代理者、清水三和子委員、守谷靖委員、鈴木秀昭教育長

[事務局] 大沢賢教育総務部長、赤岩克夫学校教育部長、藤田晃教育総務部次長、内野正行学校教育部次長兼学校教育課長、田中文雄教育施設担当参事兼教育施設課長、又吉春雄生涯学習担当参事兼生涯学習センター所長、安田政昭保健給食担当参事兼保健給食課長、村上光利教育総務課長、則武辰夫社会教育課長、中村藤司生涯スポーツ課長、金子美也子文化財保護課長、斉藤雅裕所沢図書館長、永井博彦教育センター所長、師岡林教育総務課主幹兼教育企画室長、嶋津文行学校教育課教育指導担当主幹兼健やか輝き支援室長

[書記] 大部稔之教育総務課主査、皆川博幸教育総務課主査

4 前回会議録の承認

5 会議の傍聴人 別添のとおり（2名）

6 開 会

議案は、議案第50号から第53号の4件。「議案第53号 教育委員会職員（管理職）の人事異動について」は、人事に関する審議のため、公開の可否について審議し、全員賛成で、非公開とすることに決した。

7 議 題

議案第50号 所沢市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則制定について資料に則り、嶋津学校教育課主幹から説明がなされた。

【 傍聴者1名途中入室 午前10時10分 】

質疑は特になし。

※ 富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

【 傍聴者1名退室 午前10時13分 】

議案第51号 所沢市体育指導委員の解嘱及び委嘱について

資料に則り、中村生涯スポーツ課長から説明がなされた。

以下、質疑。

(古敷谷委員長職務代理者)

地区ごとの人数の増減はあるのか。

(中村生涯スポーツ課長)

ほとんど同人数になっています。委員は地区の公民館を通じて推薦していただいておりますが、人口増の場合は対応することになります。

(富田委員長)

任期が平成21年度までの方と22年度までの方がいるが、全体では何人に委嘱しているのか。

(中村生涯スポーツ課長)

全体で110名の方をお願いしており、半数ずつ改選しています。

(守谷委員)

委員の年齢分布はどのようになっているか。また、委嘱の内容はどのようなものか。

(中村生涯スポーツ課長)

26歳から72歳までの方々に幅広くお願いしており、平均年齢は56歳です。委嘱内容は、スポーツ振興法に規定されていますが、住民に対し、スポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を行っていたくものです。

※ 富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

議案第52号 平成21年度所沢市教育行政推進施策について

資料に則り、師岡教育総務課主幹兼教育企画室長から説明がなされた。

以下、質疑。

(清水委員)

6ページの⑤①カ：クラブ活動・部活動の適正な運営と中学校部活動外部指導員の活用について、実際の学校現場における外部指導員の活用状況はどうなっているか。

(内野学校教育部次長)

児童生徒数の減少と教職員の高齢化により、僅かではありますが謝礼を出して外部指導員をお願いしている状況です。特に運動部の外部指導員が多いですが、文化部では吹奏楽部などで、外部指導者に活躍していただいています。平成21年度についても予算措置をして外部指導者を活用していきたいと考えています。

(清水委員)

自分の学校にやりたい部活動が無く、隣の学校にある場合、そちらへの参加を承認することは検討しているか。

(内野学校教育部次長)

以前から、陸上などの個人種目で部活動が無い場合、双方の校長が承認すれば参加は可能でした。前回の教育委員会会議において、通学区域の弾力化ということで、部活動に関しても通学区域の変更を可能にするということで、ご承認をいただいたところです。

(守谷委員)

14ページの③①ウ：子どもの体力向上支援事業の推進について、これは全体の底上げを目的とするのか、優れた能力がある子を指導し伸ばしていくのか。

(中村生涯スポーツ課長)

これは文部科学省から100万円の補助金を受けて、地域との連携強化を目的として平成20年度から始まった事業です。運動習慣が少なくなっている状況を改善するため、文部科学省が打ち出した施策で、全体の底上げをしようとするものです。

(守谷委員)

15ページの予算のところ、小学校費と中学校費の合計32億円に対し幼稚園費6億円というのは、校数比率で考えると幼稚園費が高いように感じるが何故か。

(村上教育総務課長)

幼稚園費のうち約5億円は、私立幼稚園の園児の保護者に対する幼稚園就園奨励費で、これを除いた運営費、施設維持管理費等は1億円程度になりますので、小中学校との差はそれほど無いものと考えています。

(守谷委員)

就園奨励費は、市長部局に移るのではないのか。

(村上教育総務課長)

平成21年度予算編成時には、まだこども未来部が設置されていなかったため教育委員会で予算計上し、予算執行はこども未来部にお願いすることになります。

(富田委員長)

2ページで、通常まず理念があって、目的、目標があるのではないかという気がする。県では、理念を観点・視点という表現にしているようだが。また、大柱の中に中柱、小柱があるが、その順序はどのような意図で決められているのか。

(大沢教育総務部長)

項目立てをする際に、主に予算と機構順を優先にしたため、今回はこのような形になったものです。したがって、1番目にくるものが必ずしも基本方針のテーマに直接結びついていないかもしれません。いただいたご意見については、今後の課題とさせていただきます。

(富田委員長)

8ページの研究事業について、委託による調査研究は教員の資質を高める

ために必要である。委嘱が無くなって久しいが、新しい教育課程が実施されていく中で、委嘱を復活させる考えはないのか。

(永井教育センター所長)

現在、平成21年度に向けて、教育センターの調査研究事業として、小学校理科における指導法の研究について学校にお願いしているところです。

(富田委員長)

4ページの基本方針Ⅲの5読書活動の推進は、平成20年度は重点施策になっていたと思うが、21年度は外れるのか。

(藤田教育総務部次長)

平成20年度は、子どもの読書活動推進計画の策定という大きな目標があったことから、重点施策とさせていただきました。21年度は策定された計画を受けての活動ということで、重点施策からは除きました。

(清水委員)

7ページからの8学校給食管理運営の充実の③エ:食器具の改善について、現状では箸は持参となっているが、箸を食器具として出す予定はあるか。

(安田保健給食担当参事)

様々のご意見を聞いたうえで、今後検討していきたいと考えています。

※ 富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

【 関係者以外退室 午前11時04分 】

議案第53号 教育委員会職員(管理職)の人事異動について

資料に則り、村上教育総務課長から説明がなされた。

※ 富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

※ 内野学校教育部次長から、追加議案第54号 教職員の人事について審議いただきたい旨の発言があり、非公開で審議することに決した。

議案第54号 教職員の人事について

資料に則り、内野学校教育部次長から説明がなされた。

※ 富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

【 退室者入室(傍聴者1名含む) 午前11時20分 】

8 協議事項 なし

9 報告事項

○第24回市民文化フェアについて(社会教育課)

○文化財の新たな指定について(文化財保護課)

○モンゴル国建国800年を記念した馬頭琴の贈呈について(教育センター)

(清水委員)

私が伸栄小学校でボランティアをしていたときに、中新井在住で馬頭琴サークルに所属している方からお話があり、教育センターに紹介して、この度譲り受けることになったものです。大変由来のある楽器で、興味深いものであり、貴重なものだと思います。

10 その他

- ・教育委員会4月定例会：4月24日（金）午後1時30分～
生涯学習推進センター
- ・教育委員会5月定例会：5月20日（水）午後1時30分～ 602会議室
- ・退職転任校長と教育委員との懇談会：3月30日（月）正午～ 教育センター
- ・学校関係職員着任式：4月1日（水）午後1時～ 教育センター

11 閉会 午前11時30分